

令和6年第4回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 9月3日(4日・5日)

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
1	田上 元一	<p><u>1. コミュニティスクールについて (教育長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>地域住民や保護者が学校運営に参加できるコミュニティスクール (学校運営協議会制度) の導入が可児市でも進んでいます。今なぜコミュニティスクールなのか。市の基本的な考えをお伺いします。</p> <p>質問1 コミュニティスクール導入の経緯は。 質問2 地域と学校の協働体制構築の状況は。 質問3 教育委員会として各学校の取り組みにどのように関わっていくか。</p> <p><u>2. 小中学校の危機管理について (教育委員会事務局長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>小中学校における危機管理が徹底されているにも関わらず不審者による学校侵入事件は毎年のように発生しています。子どもたちの安心・安全を守っていくための小中学校の危機管理についてお聞きします。</p> <p>質問1 犬山市の事件を受けての対応は。 質問2 学校危機管理マニュアルの運用、更新状況は。 質問3 国の制度を活用した不審者対策強化の考えは。</p>
2	松尾 和樹 (白い会派)	<p><u>1. 可児市子ども連絡システム「すぐーる」の有効活用を (教育長、市政企画部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>情報を周知する手段として、可児市子ども連絡システム「すぐーる」は、対象者ほぼ全員が登録している非常に利用度の高いツールである。この「すぐーる」が有効活用されているかを問う。</p> <p>質問1 教育委員会が承認した後援イベント等について「すぐーる」での情報配信は可能か。 質問2 「すぐーる」のチャンネル登録が活用された具体的な事例はあるか。 質問3 「すぐーる」登録者へ、可児市公式 LINE やすぐメールかに等の登録を勧めているか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
3	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p>1. 新型コロナウイルスワクチンの接種対象者を限定するな (こども健康部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>新型コロナウイルスワクチンの定期接種が、10月1日から始まるようだが、接種対象者が限定される模様。対象外の方は、全額自己負担らしいが、基礎疾患のある人や高齢者施設の従事者なども補助対象者にすべきでは。</p> <p>質問1 新型コロナウイルスワクチン定期接種において、60歳以下の基礎疾患のある人や高齢者施設の従事者にも助成できないのか。</p> <p>2. 障がい者雇用をめぐる諸問題 (市政企画部長、福祉部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>今年4月1日より、障がい者の法定雇用率が引き上げられた。市や民間企業における障がい者雇用状況と就労支援の状況、障がい者施設で働く障害福祉労働者の処遇改善について聞く。</p> <p>質問1 可児市役所における障がい者の雇用状況はどうか。</p> <p>質問2 市内民間企業における障がい者雇用状況はどうか。</p> <p>質問3 基幹相談支援センターに寄せられる相談数(全体)と一般就労に関するものはどれくらいあるのか。また、内容はどのようなものが多いのか。</p> <p>質問4 本市における、就労移行支援事業、就労定着支援事業での成果はどのようなか。</p> <p>質問5 就労継続支援A型、B型事業所における障害福祉労働者の処遇改善についてどう考えているのか。</p>
4	川上 文浩 (可児未来)	<p>1. 本市における公立幼稚園・保育園の現状と将来について (こども健康部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>急速な少子高齢化や女性の社会進出、また新型コロナウイルス感染症の蔓延等により、子どもを取り巻く環境が大きく変化している中、本市における公立幼稚園・保育園の現状と将来のあるべき姿について問う。</p> <p>質問1 本市における出生数の推移について。</p> <p>質問2 市内保育施設数・定員数・在園児数の推移および、充足率向上に向けた取り組みは。</p> <p>質問3 本市における公立幼稚園・保育園一人当たりの運営費は。</p> <p>質問4 本市における公立幼稚園・保育園運営経費の削減をどのように進めるか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
5	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. マイナ保険証の普及と利用促進について (市政企画部長、総務部長)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>マイナ保険証への円滑な移行に向けた広報活動の取組み、高齢者施設等入所者に対するマイナ保険証取得への支援及びマイナンバーカードの特急発行・交付への準備と課題について問う。</p> <p>質問1 マイナ保険証の広報活動の取組みについて。 質問2 高齢者施設等入所者に対するマイナンバーカードの取得支援について。 質問3 マイナンバーカードの特急発行・交付の準備状況及び課題は何か。</p> <p><u>2. リチウムイオン電池等の回収について (市民文化部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>本市では使用済み小型家電・蓄電式電池を市役所や各地区センター等で回収しているが、各ごみ収集ステーションで回収してはどうか。また、分別回収について周知広報を強化すべきではないか。</p> <p>質問1 リチウムイオン電池等の分別回収の現状と課題について。 質問2 リチウムイオン電池等の分別回収の周知広報の強化について。</p>
6	田口 豊和 (可児未来)	<p><u>1. コミュニティバス停留所の現状課題と運転免許証自主返納者への支援について (建設部長)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>誰もが利用しやすいコミュニティバスのために停留所新設や移設等に関する市の見解や運転免許証自主返納者への支援について問う。</p> <p>質問1 コミュニティバス停留所の設置基準や見直しについて市の考えは。 質問2 運転手・他の乗客・車いす利用者それぞれの心理的な負担を軽減するための対策は。 質問3 運転免許証自主返納者へプレゼントしているバス回数券のあり方について。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
7	前川 一平 (会派きずな)	<p><u>1. 公共交通改善と市民参加型の交通計画の推進を (福祉部長、建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>7月に開催した建設市民委員会と市民団体との懇談会での意見をもとに、高齢者の移動手段確保やボランティア支援、市民参画型の公共交通網形成計画の策定について具体的な市の方針や進捗状況を問います。</p> <p>質問1 高齢者の移動手段確保策は。 質問2 ボランティアドライバーへの支援策は。 質問3 市民参加型の交通計画の策定は。 質問4 民間交通事業者との連携策は。</p> <p><u>2. 若者主体の地域活性化について (市政企画部長、経済交流部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>若者が主体的に地域の名所や特産品を創出することは、可児市を魅力的にし、市政への関心を高める重要な取り組みです。そのため若者参加のまちづくりについて市の考えを問います。</p> <p>質問1 若者のアイデア反映の仕組みは。 質問2 カニミライブの活用方針は。 質問3 若者主体のプロジェクト支援は。</p>
8	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 「建設ありき」を改め環境保全調査を万全に (建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>リニア建設工事の汚染要対策土を可児市内に留め置かない計画が必要だ。新たに湧水・水枯れ問題の把握と騒音・振動問題への認識を問い、市に対策を求める。</p> <p>質問1 リニア建設工事に伴う湧水、水枯れ問題の対策について。 質問2 地上走行による周辺騒音等の問題について。</p> <p><u>2. リニア高架橋避難所と市側の防災対応 (建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>大萱の架道橋脚の下に電気設備を新たに建設し、避難所の建設案が浮上した。公共交通事業者としてJR東海は本市と連携した防災避難計画を開示すべきだが、市の防災体制への把握状況はどのようなか。</p> <p>質問1 リニア新幹線建設・大萱架道橋の避難所の計画の詳細を把握しているか。 質問2 列車火災発生時の可児市の対応はどのようなか。可児市は避難者救助に関わらないのか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
9	高木 将延 (会派きずな)	<p>1. ウォーキングで可児市も元気に (経済交流部長、こども健康部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>近年、ウォーキングが見直されている。ウォーキングイベントの開催も増えてきている中、個人の健康増進を図りつつ、大規模イベントを開催し、地域活性化、交流人口増加につなげられないか。</p> <p>質問1 「歩こう可児302」の新たな啓発活動は。 質問2 ウォーキングアプリ導入の検討は。 質問3 Kルートの見直し、再整備の必要性は。 質問4 市内ウォーキングイベントの実施状況は。 質問5 大規模なウォーキングイベント開催の検討は。</p> <p>2. 南海トラフ地震臨時情報発表への対応は (総務部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>気象庁は8月8日に南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意) を発表した。防災対策推進地域に指定されている本市においては、どのような対応が取られたのか。</p> <p>質問1 職員等の対応は。 質問2 市民への対応は。 質問3 更なる臨時情報が発表された時の対応は。</p>
10	川合 敏己 (会派きずな)	<p>1. 夏季におけるキッズクラブの暑さ対策の充実を (こども健康部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>猛暑が続く今年の夏、熱中症警戒アラートが発令される中、多くの児童が集う市内キッズクラブの暑さ対策は十分にできているのか、またキッズクラブの各現場からの意見を集約し反映できているのかを問います。</p> <p>質問1 キッズクラブに活用している建物は、十分な断熱材や遮熱材が使用されているか。 質問2 プレハブで建てられているキッズクラブの建物など、暑さ対策や環境改善をしなければならない建物はあるか。 質問3 キッズクラブの快適性を更に向上するために、民間施設や他自治体で採用されている建物の暑さ対策の成功事例はあるか。 質問4 クーラーや扇風機、冷房設備等は適切に整備がなされ十分な冷房効果が得られているか。外からの日差しを遮るための日除けの設置や遮光等、暑さ対策に関する具体的な取り組みとその効果はどうか。 質問5 熱中症対策の充実が求められる中、夏季におけるキッズクラブの屋外活動や運動の安全性について、どのような配慮が行われているか。 質問6 これまで指導員から出たキッズクラブに関する意見や要望は、どのように収集をして事業の改善に反映がなされているか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
	川合 敏己 (会派きずな)	<p><u>2. 市内の障害福祉サービスは適正に行われているか (福祉部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>全国的に障がい者の生活や就労を支援する障害福祉サービス事業を巡り、公費から支払われる報酬の不正受給が問題視されているが、本市内においては問題が無く大丈夫であったのかを問います。</p> <p>質問1 県内では3424万円の不正受給があったとのことだが、本市の状況はどうであったか。</p> <p>質問2 市内事業者に対する指導の状況はどうなっているか。</p>
11	野呂 和久 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 防災対策について (総務部長、市民文化部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>国の中央防災会議は令和6年能登半島地震等の教訓を踏まえ、災害対応の基礎となる防災基本計画を6月に修正した。自治体の地域防災計画の基本となるものだ。この修正を受け本市の地域防災計画の修正予定等を問う。</p> <p>質問1 可児市地域防災計画の修正予定は。</p> <p>質問2 ペット同行避難の知識普及および避難訓練の実施状況は。</p> <p>質問3 指定避難所の配置図等施設の利用計画の策定状況は。</p> <p>質問4 気象防災アドバイザーの活用についての所見。</p>

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。